紅葉の妙本寺で晋山式

第82世 鈴木日敬上人

紅葉に彩られた鎌倉市大町の妙本寺で昨年11月30日、第82世鈴木日敬上人(55)の晋山式(しんざんしき)が営まれた。

総門から祖師堂まで行列が行われ、比企谷幼稚園園児20人の稚児を先頭に、雅楽を奏でる僧侶らにつづき、鈴木新貫首が沿道の観衆に頭を下げながらゆっくりと進んだ。

午後1時から祖師堂で晋山奉告大法要が行われ、小林順光日蓮宗宗務総長、大本山池上本門寺・菅野日彰貫首はじめ関係僧侶や檀信徒約150人が参列した。

鈴木新貫首はお堂に祀られる開山日蓮聖人に住職就任を奉告し誓いをたてた。

祖師堂での晋山式へ向かう鈴木日敬上人

附中生6人を表彰

税の作文や標語で

鎌倉税務署

横浜国立大学教育学部附属鎌倉中学校で12月11日、同校の中学生の「税についての作文」と「税の標語」の表彰式が行われ、作文で東京国税局長賞を受賞した栗原唯花さん(3年)ら6人に表彰状が授与された＝写真。

中学生の「税の作文」は、国税庁が全国納税貯蓄組合連合会との共催で募集していて、51回目。

今年の応募は、鎌倉税務署管内の鎌倉・逗子・葉山で1367編、全国では約62万編あった。全国納税貯蓄組合連合会会長賞＝池田結衣子(3年)、鎌倉税務署管内納税貯蓄組合連合会優秀賞＝石井海瑠、伊藤美彩、毛防子璃奈(共に3年)(敬称略)

「税の標語」は全国間税会連合会の主催で、七島咲桜さん(1年)が東京国税局間税会連合会入選を受賞。

東京国税局長賞を受賞した栗原さんは昨年暮れ鎌倉税務署の「1日税務署長」に就任し、署内視察などを行った。

鎌倉市役所で消防総合訓練

横浜市の消防ヘリも出動

火災予防運動の一環で消防総合訓練が昨年11月20日、鎌倉市役所で行われ、鎌倉消防署、大船消防署、市消防団、市役所職員、来庁者ら約5百人が参加した＝写真。

本庁舎1階から出火し火災が延焼拡大、3人が建物内に取り残されたことを想定し、市役所職員による消火・通報・避難訓練、はしご車など出動した10車両から消防隊と消防団、救助隊など11隊約40人の消防隊員が救助訓練や一斉放水を行った。上空には横浜市消防局のヘリコプターも出動し、屋上に降りた隊員が要救助者を救出し機内に収容する訓練もあった。

鎌倉消防署の柴田修志署長は「いざという時に適切に対応できるよう常に危機感を持ち行動してほしい」と呼びかけた。

歩いて学ぶ歴史と防災

葉山災害ボランティアネットワーク

「まちあるきから得る情報を防災に活かそう！」と葉山災害ボランティアネットワーク(柿本秀二代表・会員49人)が定期的に行っている「葉山まちあるき」が12月3日長柄地区を探検し、13人が参加した＝写真。

同団体は2012年に発足。災害時のボランティアと被災者のニーズをつなぐ拠点となる「災害ボランティアセンター」の運営訓練を中心に、災害時に情報発信できるポータルサイトの開設、被災地への支援など防災関連の活動をしている。

今回は、一般道路となってから開発が進む逗葉新道沿いを探索。防災倉庫の位置や高台への避難経路、危険箇所やAED設置場所などを確認した。土砂災害警戒区域に指定されている丹蔵谷(たんぞうやと)や殿ケ谷(とがやと)も歩き、平安末期から鎌倉時代の勢力者・長江氏所縁の史跡や寺社を巡り、歴史にも触れた。

後半は町内会長を交え「避難所が高所にあるため避難訓練が大変」「子育て世代の住宅が急増する地域に防災倉庫を置く場所が取れない」などの課題を共有。参加者も「長柄の歴史を知ることができた」と好評だった。

柿本代表(67)は「今後は他の団体とくに町内会との連携を深め、若い世代の会員を増やしたい」と話す。次回のまちあるきは今月下旬に葉桜・イトーピア方面を予定。問合せ矢嶋さん☎046・875・18339(K)

新刊書

『鎌倉文士とカマクラ』

富岡幸一郎著

昭和初期以降、鎌倉にやってきた鎌倉文士の足跡や鎌倉との関係を、鎌倉在住の文芸評論家で鎌倉文学館館長・富岡幸一郎さん(60)が解説したものを本にまとめた＝写真。

第1章で時代的背景と、鎌倉文士が集まってくるきっかけとなった雑誌『文學界』の役割、久米正雄が発案、大佛次郎らの協力で開催された「鎌倉カーニバル」、久米を会長に発足した「鎌倉ペンクラブ」、久米や小林秀雄、川端康成、高見順らが蔵書を持ち寄って開いた貸本屋「鎌倉文庫」など文士の事績について述べている。

第2章は、川端康成に焦点をあて、川端の文学作品は鎌倉の土地と切りはなせないことを個々の作品をあげて解説する。

第3章は「現代文学と『鎌倉』の魅力」として、現代になって鎌倉に移り住み、風景や自然を吸収して作品にしている藤沢周、大道珠貴、城戸朱理らの現代作家について触れている。

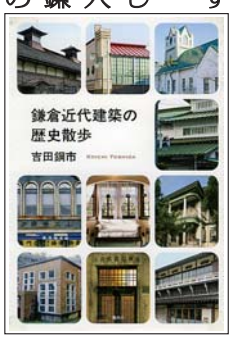
第4章の「鎌倉文士と大東亜戦争」は昨年3月、鎌倉同人会で講演した時の内容をまとめた。

富岡さんは「鎌倉にはこういう文学者がいて、一つのコミュニティをつくっていたことが大事と思う」と話している。

1620円、銀の鈴社刊☎0467・61・1930

『鎌倉近代建築の歴史散歩』

吉田鋼市著



本書の著者、吉田鋼市さんは西洋建築史・近代建築史の専門家で、鎌倉市でも重要な近代建築物を数多く調査されている。多くの著書を持つが、今回の新刊は鎌倉にテーマを絞った内容となっており、市民待望の一冊と言えよう。商店、ホテル、レストラン、寺社、教会や公共建築、邸宅など貴重な建築物50件を選び、建物が歩んだ歴史、見どころなどわかりやすく解説している。

「調査を通じて、多くの著名人が関わっている鎌倉の近代は日本の近代の縮図でもあるという思いを強くしたし、地元の伝統的な技術や文化も近代に生き残っていることを教えられた」とあとがきに書かれているが、町並みのなかに点在する歴史ある建築物は市民の貴重な財産であり、大切に守っていかなくては時代の波間に消えていってしまう。この本をきっかけに市内外の多くの人たちが、鎌倉の美しい建物の価値に目を向けてほしい。

1728円、港の人刊☎0467・60・1374

鎌倉といえば・・・
鳩サブレー
豊島屋
http://www.hato.co.jp

八幡宮前・蒲焼専門店
うなぎ 茅木家
☎(22)1460

鉢の木
お弁当のお届けや出張料理もございます。
新館　北鎌倉店　23-3723(代表)
www.hachinoki.co.jp　www.konrei.net

ゆみ中医漢方クリニック
漢方婦人科
診療時間
午前：9:00～11:30(火～土)
午後：2:00～ 4:30(火・木・土)
住所：逗子市小坪1－18－4
TEL：0467-22-9184
http://www5e.biglobe.ne.jp/~yumicyui/
婦人科腫瘍外来：子宮筋腫・内膜症の漢方治療について御相談を承っております
完全予約制・各種健保扱・自費診療有

訪問診療・往診
医)湘南友和会
さとうクリニック
認知症対応　訪問看護
訪問介護　癌末期管理
在宅看取り　緊急時病院連携
〒247-0061 鎌倉市台5-8-29
TEL 0467-43-5220

明治37年創立
学校法人 鎌倉女学院
中学校・高等学校
心身ともに健康で
国際性豊かな人間教育
〒248-0014 鎌倉市由比ガ浜2丁目10番4号
電話(0467)25-2100(代表)

鎌倉の街並と
日本人の心に馴染む家づくり
KAMAKURA STANDARD
戸井田工務店
〒248-0007 神奈川県鎌倉市大町5-5-9
TEL.0467(24)7777(代) FAX.0467(24)7005
http://www.kamakura-standard.com